

2023年6月6日

スマホ用アプリ「しんくみアプリ with CRECO」について

福島県商工信用組合をご利用いただき、誠にありがとうございます。
います。

この度、当組合では家計管理等に便利なスマートフォン用アプリ「しんくみアプリ with CRECO」の取扱いを開始しましたのでお知らせいたします。

<ご利用できるお客様>

- ・ キャッシュカードをご利用中の個人のお客様
（インターネットバンキングの契約は不要です）

<サービス内容>

- ・ 普通預金の残高情報、入出金明細情報の確認
- ・ 定期預金明細の確認
- ・ クレジットカード、電子マネーの利用明細の確認

<利用手数料>

- ・ 無料

※アプリのダウンロード、詳しい情報については下記のURL
をご確認ください。

<https://shinkumi.creco.cards/>

画面操作マニュアル

1. はじめに

本書は、後記スマートフォン向けアプリの利用に際して、当信用組合システムが表示する「API連携認証画面」について説明するものです。

「API連携認証画面」以外の画面や機能については、各アプリの仕様に準じます。

不明点についてはアプリのマニュアルやアプリ提供事業者の問合せ窓口にてご確認ください。

<対象アプリ>

No.	アプリ名称	アプリ提供事業者
1	しんくみアプリwithCRECO	アイ・ティ・リアライズ株式会社

専用サイト <https://shinkumi.creco.cards/>

2. A P I 連携認証とは

A P I 連携認証は、金融機関 A P I を採用してサービスを提供するスマホアプリにおいて、初回利用時等に当信用組合がお客様の本人確認を行い、口座との関連付けを行うために行うものです。

A P I 連携認証は次の 3 段階で行なわれます。

- ① 口座情報（お取引店舗、口座番号、生年月日など）による確認
→画面①、②
- ② 当信用組合にお届け頂いている電話番号からの架電(コール)による確認
→画面③、④
- ③ キャッシュカード暗証番号による確認
→画面⑤、⑥

※1. A P I 連携認証の画面は、スマホアプリ提供事業者ではなく、当信用組合システムが表示しています。

※2. A P I 連携認証はセキュリティの観点から、アプリ初回利用時以外にも定期的に行われます。

3.

ご利用可能口座

A P I 連携認証でご利用頂ける普通預金口座および貯蓄預金口座は、キャッシュカード発行口座となります。

A P I 連携認証の最終ステップで、キャッシュカード暗証番号をご入力頂きます。

4.

画面①【ご利用口座情報入力】 1/2

本ページ以降、スマホでの画面を参考に説明を行います。

※. アプリによってはパソコンのブラウザに対応で同画面を表示することもあります。この場合、画面の縦横比率や画面のデザインに多少の差異が生じますが、入力項目数や操作の流れに大きな違いはありません。

NTT DATA

API連携認証 (ご利用口座情報入力)

⚠ 免責事項

- 本機能はお客様の金融情報をXXX事業者に提供するものです。当信用組合のAPI利用規定 (画面下部のリンクからご確認ください) に同意し、必ずお客様自身の責任において行って頂きますようお願いいたします。

⚠ 注意事項

- 当信用組合を装ったメールやSMSにご注意ください。当信用組合では、メール等で暗証番号等の入力をいただくことは絶対ではありません。そのような不審なメール等への返信やリンク先へのアクセスは行わないようお願いいたします。

当信用組合をご利用いただきましてありがとうございます。
お手元にご利用中の口座のキャッシュカードをご準備いただき口座情報を入力してください。

[必須] 店番
(半角数字3桁)

[必須] 科目

普通預金 ▾

[必須] 口座番号
(半角数字)

次へ

画面ID : SOA201
API利用規定 [よくあるご質問](#) お問い合わせ先 [0xx-xxx-xxxx](#)
Copyright © 2021 NTT DATA BANK,LTD All Rights Reserved.

免責事項を記載しています。
また、本画面最下段のリンク(API利用規定)から、当信組HPに掲載している利用規定を表示できますので、必ず内容をご確認ください。

注意事項を記載しています。
必ず内容をご確認ください。

認証を行う口座の店舗番号 (店番) を3桁で入力します。
例) 005、010

認証を行う口座の科目 (普通預金もしくは貯蓄預金) を画面から選択します。

認証を行う口座の口座番号を入力します。
例) 123、0000123、1234567

すべての項目を入力・選択したのち「次へ」を選択し、次の画面(②)に進みます。

4.

画面①【ご利用口座情報入力】 2/2

エラー事例

必須実行の入力が不足している状態で、「次へ」を選択すると、下図のエラーとなります。

必須事項を入力の上、改めて「次へ」を選択してください。

The screenshot shows the 'API連携認証 (ご利用口座情報入力)' screen. It features two warning sections: '免責事項' (Disclaimer) and '注意事項' (Precautions). Below these, an error dialog box is displayed with the message 'エラー' (Error) and '入力されていない項目があります。' (There are items that have not been entered). The dialog has an 'OK' button. The background form shows fields for '科目' (Account Type) with '普通預金' (General Savings) selected, and '口座番号' (Account Number) with a red border and the instruction '必ず入力して下さい。' (Please enter this). A '次へ' (Next) button is visible at the bottom of the form.

5.

画面②【お客様情報入力】 1/4

NTT Data

API連携認証 (お客様情報入力)

本人確認を行います。
お名前、生年月日、電話番号を入力してください。

ご利用口座情報

店番 115 普通預金 1100026

お客様情報の入力

[必須] お名前
(半角カタカナ)
(例) データ 知カ

[必須] 生年月日
(半角数字)
西暦 年 01 月 01 日

電話番号

当信用組合にお届けいただいている電話番号を入力してください。
(入力された電話番号から当信用組合指定の「認証先電話番号」に電話をかけていただきます。)

[必須] 電話番号
(半角数字ハイフン無し)

メールアドレス

認可操作後に完了のお知らせを送信するメールアドレスを入力してください。

[必須] メールアドレス
(半角英数字記号)

[必須] メールアドレス (確認用)
(半角英数字記号)
確認のため2回入力してください

次へ

中止する

前画面で入力・選択した内容が表示されます。

お客様のお名前を半角カナで入力します。
※. 最大48文字まで。

お客様の生年月日の西暦を入力し、月日は選択します。

当信用組合にお届けいただいている電話番号を入力します。
ハイフンは不要です。
※. 10桁もしくは11桁で入力。

認証結果を受け取るメールアドレスを入力します (確認含め2か所に入力)。
ここで登録いただくメールアドレスは、認証結果を連絡する際に使用します。
※. 最大64文字まで。



すべての項目を入力・選択したのち「次へ」を選択します。
当信用組合システムに保有する口座情報との照合を行い、一致した場合に次の画面(③)に進みます。

画面ID
API利
Copyright

本人確認手続きを中断する場合は「中止する」を選択します。下図画面に移ります。

API連携認証の中止

- API連携認証を中止しました。

連携元画面へ

「連携元画面へ」を選択すると、アプリ画面に戻ります。

5.

画面②【お客様情報入力】 2/4

エラー事例

必須項目の入力がない状態で、「次へ」を選択すると、下図のエラーとなります。

必要事項を入力の上、改めて「次へ」を選択してください。

The screenshot shows a web form titled "NTT DATA" for customer information input. The form contains several required fields, each with a red border and a red error message: "必ず入力して下さい。" (Mandatory input). The fields are: a name field (half-width katakana), a birth date field (year, month, and day dropdowns), a phone number field, and two email address fields (one for input and one for confirmation). At the bottom, there are two buttons: "次へ" (Next) and "中止する" (Cancel). A red box highlights an error message dialog box that appears when the "次へ" button is clicked. The error message reads: "エラー" (Error) and "入力されていない項目があります。" (There are items that have not been entered.).

NTT DATA

(半角カタカナ)
(例) データ 株式会社
必ず入力して下さい。

[必須] 生年月日
(半角数字)
必ず入力して下さい。
西暦 年 月 日

電話番号
当信用組合にお届けいただいている電話番号を入力してください。
(入力された電話番号から当信用組合指定の「認証先電話番号」に電話をかけていただきます。)

エラー
入力されていない項目があります。

OK

[必須] メールアドレス
(半角英数字記号)
必ず入力して下さい。

[必須] メールアドレス (確認用)
(半角英数字記号)
確認のため2回入力してください
必ず入力して下さい。

次へ

中止する

5.

画面②【お客様情報入力】 3/4

エラー事例

入力いただいた内容と当信用組合システムに保有する口座情報とした結果に、不一致となった場合は、下記エラーメッセージが表示されます。

No	エラーメッセージ	エラー内容	対処方法
1	ご指定の口座は、本サービスではお取り扱いできません。	・入力いただいた科目、口座番号が現在ご利用中の口座と一致しない。	・キャッシュカードや通帳を参照し、正しい科目、口座番号を入力する。
2	本人認証情報が誤っています。本人認証項目をご確認のうえ、再度入力して下さい。	・科目、口座番号は正しいが、その他の情報に誤りがある。	・当信用組合に届けている情報を正しく入力する。
3	お取扱いができなくなりました。詳しくは本サービスのお問合せ窓口へご照会下さい。	・上記No.2のエラーを規定回数繰り返したことでロックされ、当日中はA P I連携認証操作が行えなくなった状態。	・アカウントロックは翌日0時に自動解除されますので、その後改めて操作する。
4	ただ今お取扱いできません。詳しくは本サービスのお問合せ窓口へご照会下さい。 理由コードはB84です。	・アカウントロック（上記No.3）された状態で、A P I連携認証を行った。	・お急ぎの場合は、当信用組合にお問合せください。

【No.2 補足】

・「その他の情報に誤りがある」の「その他の情報」は「電話番号」と「生年月日」です。あえてエラーとなっている箇所を明示しないようにしています（不正アクセスへの考慮）。

【No.3 補足】

・デフォルトメッセージはお客様に窓口へ照会するよう促し、「運用端末でアカウントロックを解除する」前提の内容になっています。
0時の自動ロック解除を基本とし、ロック解除を運用端末からは行わない場合は、エラーメッセージを変更してください（運用端末から変更可能）。
その場合、あわせて上の表の「対処方法」の記載も変更してください。

・ロックがかかるエラーの規定回数は「6回」です。
連続6回目の失敗でロックがかかります。

5.

画面②【お客様情報入力】 4/4

エラー事例

前記のほか、以下の事由でもエラーとなる可能性があります。

No	エラーメッセージ	エラー内容	対処方法
1	ただ今の時間はサービスを行っておりません。 ご了承下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・当信用組合システムは以下がサービス時間外となります。 ◆第2、第4日曜日前日の23:50～7:00（定期的なシステム休止時間です） ◆毎日0時から1分程度 ◆毎日4時から数分程度 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記時間を避けて、改めて操作する。
2	ただ今受付が混雑しておりますので、しばらくしてからご利用下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・金融機関API対象アプリの取引が集中している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・しばらくしてから、改めて操作する。
3	調整のため連絡ができなくなりました。 なお、お急ぎの場合は本サービスのお問合せ窓口へご照会下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・システムエラーです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・しばらくしてから、改めて操作し、それでも改善しない場合は、お問合せ窓口へご照会下さい。
4	ご指定のサービスはただ今お取り扱いできません。 なお、お急ぎの場合は本サービスのお問合せ窓口へご照会下さい。		

【No.2 補足】

・金融機関APIのサービスを提供するOpenCANVASセンターで処理できるAPI取引は、信組業態全体で1分間あたり120件です。これを超える取引は、No.2のエラーとなります。

【No.3 補足】

・スマホ～Fintech～Opencanvas～信組共同センターのいずれかの箇所で、何らかのエラーにより電文処理がタイムアウトした場合にこのエラーとなります。

【No.4 補足】

・信組共同センター内(SKC)でエラー(センター障害等)が発生した場合にこのエラーとなります。

【No.3、No.4 補足】

・「お急ぎの場合は本サービスのお問合せ窓口へご照会下さい。」とありますが、実際は、障害箇所を修正しない限り、対処しようがありません。

6.

画面③【電話番号の確認】 1/1

NTT DATA

API連携認証（電話番号の確認）
電話番号での認証を行います。

お届け先電話番号

電話番号
*****3333

電話番号の決定

中止する

画面ID : SOA208
API利用規定 よくあるご質問 お問い合わせ先 0xx-xxx-xxxx
Copyright © 2021 NTT DATA BANK,LTD All Rights Reserved.

「お客様情報登録」の画面で指定した電話番号が画面に表示されます。
(下4桁以外は*でマスクされています)

次の画面(④)で、この電話番号から架電(コール)を行っていただくこととなりますので、内容を確認のうえ「電話番号の決定」を選択します。

本人確認手続きを中断する場合は「中止する」を選択します。下図画面に移ります。

API連携認証の中止

- API連携認証を中止しました。

連携元画面へ

「連携元画面へ」を選択すると、アプリ画面に戻ります。

7.

画面④【電話番号認証】 1/2

NTT DATA

API連携認証 (電話番号認証)

電話番号認証
電話番号での認証を行います。お届け出電話番号から認証先電話番号にお電話ください。
電話番号認証完了後、「確定する」ボタンを押してください。

発信元
お届け出電話番号 *****3333

発信先
認証先電話番号 (通話料無料) 11111111111

注意

- 本画面が表示されてから120秒以内に、お電話ください。
- 電話番号が非通知設定になっている場合は認証できません。
- 呼出音がならない場合は、再度お電話ください。
- 電話番号のおかけ間違いがないようにご注意ください。
- 2〜3コール後、自動で電話が切れ、認証完了します。アナウンスは流れません。
- <スマートフォンをご利用の方へ>
通話が終了しても電話アプリケーションが自動で終了しない場合は、ダイヤルキャンセルボタンを押してブラウザに戻ってください。

確定する

中止する

画面ID : SOA209
API利用規定 [よくあるご質問](#) お問い合わせ先 [0xx-xxx-xxxx](#)
Copyright © 2021 NTT DATA BANK, LTD All Rights Reserved.

「発信元」の電話番号（前画面で確認した番号です）から、「発信先」の電話番号（注）に、この画面が表示されてから**120秒以内**に架電してください。

- 発信元電話番号に該当するスマートフォンで本操作を行っている場合
→ 「発信先」の電話番号を選択(タップ)することで架電が始まります。
- 上記以外の場合
→ この画面を表示したままにして、発信元電話番号に該当する固定電話やスマートフォンから発信先電話番号へ架電してください。

電話を掛け、認証システムに接続されると数コール後に自動切断されます。

- ※1. 音声ガイダンスはありません。
- ※2. 本架電での通話料金は発生しません。
- ※3. 非通知での架電では認証できません。非通知設定を解除していただくか、架電時に「186」をつけてください。

架電が完了したら「確定する」を選択します。次の画面(⑤)へ進みます。

本人確認手続きを中断する場合は「中止する」を選択します。下図画面に移ります。

API連携認証の中止

- API連携認証を中止しました。

連携元画面へ

「連携元画面へ」を選択すると、アプリ画面に戻ります。

【補足】

- 非通知で架電すると、電話番号通知で書けてください、という旨のガイダンスが流れます。

注. 発信先の電話番号への架電は、認証システムに繋がります。認証システムの電話番号は数種あり、操作の都度、ランダムに選定されます。

エラー事例

架電する前に「確定する」を選択すると、以下のメッセージが表示されます。
架電したのちに、改めて「確定する」を選択してください。

| API連携認証（電話番号認証）

| 電話番号認証

電話番号での認証を行います。お届け出電話番号から認証先電話番号にお電話ください。
電話番号認証完了後、「確定する」ボタンを押してください。

- 認証中（認証着信待ち）

・ 120秒経過後の架電
・ 120秒経過後の「確定する」ボタン選択
は無効となります。
API連携認証の最初に戻って操作してください。

本アプリを操作しているスマートフォン以外の電話から架電する際に、誤って本アプリを終了してしまった場合は、再度アプリを立ち上げて最初から操作をし直してください。

【補足】

・ 120秒経過後に架電すると、もう一度操作を行ってから架電してください、という内容のガイダンスが流れます。

8.

画面⑤【キャッシュカード暗証番号認証】 1/2

NTT DATA

API連携認証（キャッシュカード暗証番号認証）

キャッシュカード暗証番号
キャッシュカード暗証番号での認証を行います。

[必須] キャッシュカードの暗証番号
(半角数字4桁)

次へ

中止する

画面ID : SOA211
API利用規定 よくあるご質問 お問い合わせ先 0xx-xxxx-xxxx
Copyright © 2021 NTT DATA BANK, LTD All Rights Reserved.

「3. ご利用可能口座」を参考に、必要な暗証番号を入力します。



入力後「次へ」を選択します。
次の画面(⑥)へ進みます。

本人確認手続きを中断する場合は「中止する」を選択します。下図画面に移ります。

API連携認証の中止

- API連携認証を中止しました。

連携元画面へ

「連携元画面へ」を選択すると、アプリ画面に戻ります。

エラー事例

暗証番号が誤っていると、以下のメッセージが表示されます。
正しい暗証番号を入力したのちに、改めて「次へ」を選択してください。

The screenshot shows the NTT Data API authentication interface. At the top, it says "NTT Data" and "API連携認証 (キャッシュカード暗証番号認証)". Below this, a red-bordered box contains the error message: "本人認証情報が誤っています。本人認証項目をご確認のうえ、再度入力して下さい。". Underneath, it says "キャッシュカード暗証番号" and "キャッシュカード暗証番号での認証を行います。". A red-bordered dialog box is overlaid on the screen, containing the text "エラー" followed by "本人認証情報が誤っています。本人認証項目をご確認のうえ、再度入力して下さい。" and an "OK" button.

本画面で発生するエラーは、「②【お客様情報入力】」と同様です。

エラーメッセージごとの内容や対応方法は、そちらのページでご確認ください。

9.

画面⑥【情報連携認可】 1/1

NTT DATA

| API連携認証 (情報連携認可)

XXX事業者が以下の許可を求めています。

口座情報・明細情報へのアクセス

お客様の口座の資産情報へのアクセスを許可します。

認可期間

30日

⚠️ ご注意

- 次に進む前に、Webサイトを信頼できるかどうかをお客様自身の判断で確認してください。
- 「許可する」ボタンをクリックすることによって、お客様はXXX事業者の利用規約のもと利用を続けることになります。
- お客様の入力された暗証番号等の認証情報はAPI連携先には開示されません。また、API連携先との間の通信は暗号化されています。
- 本アプリケーションへのアクセスは、当信用組合へ連絡することでも解除することができます。

当信用組合のAPI利用規定に従って、API連携事業者にお客様の金融情報を提供します。

当信用組合のAPI利用規定を確認し、同意します。

許可する

拒否する

画面ID : SOA206

[API利用規定](#) [よくあるご質問](#) [お問い合わせ先](#) 0xx-xxx-xxxx

Copyright © 2021 NTT DATA BANK, LTD All Rights Reserved.

アプリからアクセスする情報を表示しています。ご確認ください。

API連携認証の有効期間を表示しています。本期間内は、API連携認証することなくアプリがご利用いただけます。

本期間経過後は、再度、API連携認証が必要となります。

API利用規定の内容に同意する場合は、チェックします（レ点を付ける）。

上記チェック後「許可する」を選択します。

本人確認手続きを中断する場合は「拒否する」を選択します。下図画面に移ります。

| API連携認証の中止

- API連携認証を中止しました。

連携元画面へ

「連携元画面へ」を選択すると、アプリ画面に戻ります。

1. 認証前

- (Q 1) 信用組合に届け出した電話番号がどれだか分からない (忘れた)。
☞ お口座のある店舗にお問い合わせください。

2. 認証完了後

- (Q 1) A P I 連携認証で、暗証番号を複数回間違えてロックされてしまった。A T Mからの出金取引なども制限されてしまうのか。
☞ ロックされるのはA P I 連携認証だけです。
その他のお取引には制限はかかりません。
- (Q 2) 本人認証情報を複数回誤り「お取扱いができなくなりました。」というメッセージが出力した。
☞ 本人認証情報を複数回誤りますと一時的に閉塞状態となります。閉塞状態は翌日0時に解除されます。
- (Q 3) 認証操作が完了したがメールが届かない。
☞ スマートフォンのメール受信設定等にて以下のドメインからの受信ができるよう設定をお願い致します。
【@webcenter.anser.or.jp】
- (Q 4) ・ 誤ったカナ氏名で登録してしまったので修正したい。
・ 氏名が変わったので変更したい。
☞ A P I 連携認証時にご登録いただいた氏名(カナ)は、認証操作時の操作ログに記録するためだけのものですので、認証完了後は、修正等する必要はありません。
- (Q 5) ・ 誤ったメールアドレスで登録してしまったので修正したい。
・ メールアドレスが変わったので変更したい。
☞ A P I 連携認証時にご登録いただいたメールアドレスは、認証操作完了後の通知メールを送信するめだけのものですので、認証完了後は、修正等する必要はありません。

3. サービスについて

(Q 1) API連携認証がサービス時間外となる時間を確認したい

☞ 以下の時間についてはサービス時間外となります。

- ① 毎日0時から1分程度
- ② 毎日4時から数分程度
- ③ 毎月第1および第3月曜日の2:00～6:00
- ④ 毎月第2および第4日曜日の前日23:50～翌7:00
- ⑤ 1月1日～3日の0:00～8:00、19:00～24:00
- ⑥ その他システムメンテナンスの場合

(Q 2) 取引明細で照会できる取引日の範囲は。

☞ 当信用組合システムでは約3か月分の取引明細を保有していますので、その範囲の中で確認が可能です。

(Q 3) アプリで一度照会した(取込んだ)取引明細はいつまで見れるのか。

☞ 各アプリの仕様によります。
スマホアプリ提供事業者にご確認ください。

(Q 4) これまで本アプリの認証で使っていた口座を別の店舗に移動(移管)した。どうすればよいか。

例) いままで 011店舗 口座番号1111111
現 在 022店舗 口座番号2222222

☞ 口座の移管後は、旧店舗・旧口座番号(011-1111111)でのアプリ利用(情報更新、API連携認証)は不可となります。

アプリを継続して利用する場合は、新店舗・新口座番号(022-2222222)で、API連携認証を行う必要があります。

なお、旧店舗・旧口座番号で取得していた取引情報等の扱いは、各アプリの仕様によります。

4. その他

(Q 1) アプリをアンインストールした。アプリ事業者と口座の連携は、即時に解除されるのか。

☞ 誤ってアンインストールした場合などを考慮し、一定期間は連携が継続されます。

(Q 2) スマートフォンの機種変更をする(した)。どうすればよいか。

☞ 各アプリによって引き継ぎ操作が異なります。
スマホアプリ提供事業者にご確認ください。